

# 2022年度活動報告書



一般財団法人

カンボジア地雷撤去キャンペーン

Cambodia Mines-remove Campaign

# 地雷原での教育支援

2022年11月15日

## 「CMCコートライ夢中学校」新校舎落成式

(バンティアイミエンチャイ州)

2021年6月に新校舎は完成していましたが、コロナ禍により延期となっていた落成式をようやく行う事ができました。カンボジア政府からはシン・ブンレーン内務長官に臨席いただき、在校生はじめとして地元住民からも盛大な歓迎を受けました。



シン・ブンレーン内務長官（左）と  
コートライ着



コートライ中学校の子ども達



村民の歓迎を受ける



落成式の祝辞を述べる



カンボジア教育省からの感謝状授与



学校建設にお力添えを頂いた企業、支援者の銘板の前で  
(右端：チャム・リム校長、左：キム教諭)



ご協力いただきました皆様には心より感謝  
申し上げます。

# 地雷原での教育支援

## 「地雷ではなく花をください！」 ひまわりの種をカンボジアへ

命の尊さや平和の大切さを伝えようと広がっている「ハルちゃんのひまわり」の種をカンボジアにも広げ、日本とカンボジアの友好交流のシンボルにしようとコートライ中学校落成式に合わせてシン・ブンレーン長官や子ども達と共に植えました。元地雷原の地にたくさんのひまわりの花が咲き誇る日が来ることを願っています。



今年1月中旬に学校から開花の報告を受けました



# 地雷原での教育支援

## 「CMCセクソク林田小学校」での炊き出し交流会



2019年6月に落成した「CMCセクソク林田小学校」にて授業の様子や村人や保護者を交えての炊き出し交流を行いました。

コロナ禍を乗り越えて子どもたちの元気な姿と素敵な笑顔に出会い本当に楽しい時間を過ごすことができました。参加者の山本美香さんの指導による折り紙教室なども行いました。



CMCとアストル税理士法人の林田俊一さんの協力で建設された学校は、村のコミュニティの中心となっており村人は林田さん本人や私たちの久しぶりの来訪を熱烈に歓迎してくれました。炊き出しの後、用意された音響設備を使い、みんなで楽しく踊りました。最後にサッカーボールとバレーボールをプレゼントしました。



# 地雷原での教育支援

◆ CMCポップイ三好小学校（2017/11月落成）



◆ CMCセクソク林田小学校（2019/6月落成）



◆ CMCトゥールポンロー中学校（2010/12月落成）

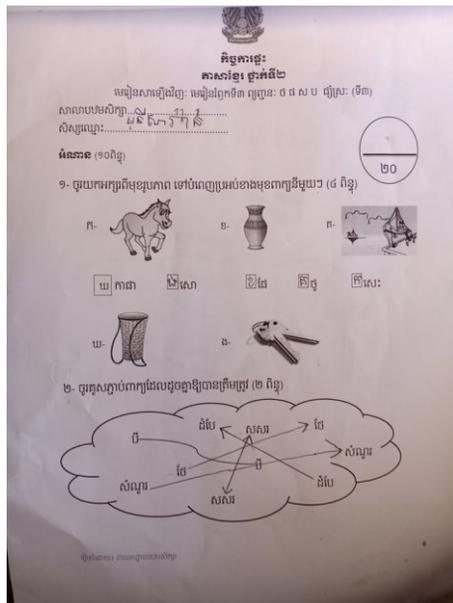


◆ CMCコントライ夢中学校（2008/9月落成）  
2021年6月第2校舎建設完了



カンボジアの子供達もコロナ禍の影響を強く受け在宅学習等の制約を受けましたが、現在は2020年1月以前の状態に戻りました。政府も感染者統計は行ってません。

## 在宅学習用のプリント



コロナ禍での登校日の教室の様子



現在の教室の様子

# 地雷撤去支援

## カンボジア地雷博物館



館長のアキ・ラー氏が撤去処理した様々な爆発物の展示及び内戦の歴史が展示されていますが、この3年ほどはコロナ禍での観光客激減による事実上の閉館の状態が続き、経営困難に陥り「悪魔の兵器」地雷についての広報が危機に陥っていました。地雷博物館の活動支援としてドネーションを行いました。

2022年11月14日、アキ・ラー氏に直接手渡ししました。

## Cambodian Self Help Demining - CSHD



CMCの長年の現地カウンターパートであるCSHDの担当地雷原の訪問視察を行い、不発弾爆破処理見学の後にドネーションを行いました。日本でご支援を頂いている皆様を代表し、日々命懸けの撤去活動を行っているデイマイナーズに対して敬意を表しました。  
(2022年11月17日)  
(2023年2月16日)

# 現地訪問ツアー

2022年11月13日～20日

今年度2020年2月のコロナ禍以来2年9ヶ月ぶりに現地訪問ツアーを実施しました。カンボジア地雷博物館、CMCコートライ夢中学校、CMCセクソク林田小学校、CSHD地雷原、在カンボジア日本大使館、王立プノンペン大学等への訪問・視察を行いました。



11月14日  
カンボジア地雷博物館



11月16日  
CMCセクソク林田小学校



11月15日  
CMCコートライ夢中学校 新校舍落成式  
その様子は現地ニュースに取り上げられました



11月17日 CSHD地雷原視察



11月18日 在カンボジア日本大使館



11月19日 王立プノンペン大学

# 現地訪問ツアー

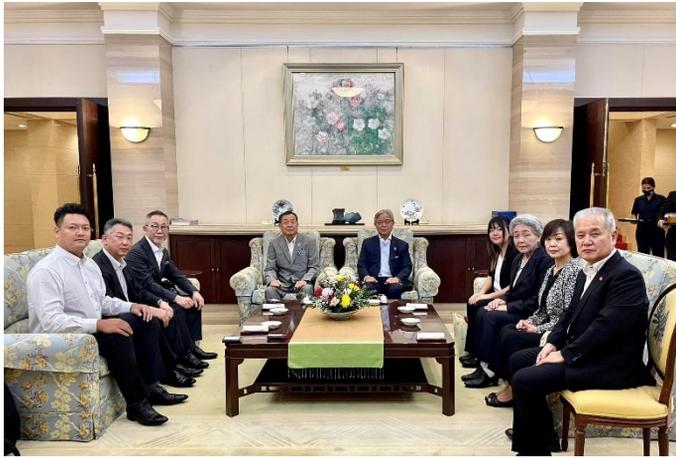
2023年2月11日～19日



プノンペン王立大学日本語学科訪問  
日本への留学・就業希望学生と交流



サタパナバンクにてコロナ後の経済状況  
についてレクチャーを受ける



2月13日 在カンボジア日本大使公邸にて植野篤志 特命全権大使から令和3年度外務大臣表彰を祝して、晩餐会にお招き頂きました



2月14日  
カンポット州からの要請で、CMCに学校建設をお願いしたい場所があるとのことでマウ・タヌン知事を訪問し説明を受けた後、学校建設希望地を視察しました。



内戦時にポルポト軍の弾薬貯蔵庫が置かれ、地雷が埋められていた

5教室の増築が必要とされる  
プレートップ小学校 チューク郡



シンブンレーン内務長官公邸訪問 2月15日



鬼一二三日本語学校視察・交流



カンボジア地雷博物館にてアキラ館長と



CSHD地雷原視察後にドネーションを行いました (2月16日シエムリアップ州バンティスレイ)



ベトナム戦争の最中、ポルポト派に殺害された戦場カメラマンノ瀬泰三氏の墓にて

## CMCコートライ夢中学校訪問 交流 2023年2月17日



佐世保青年会議所の協力で2008年に建設。人口増により2020年に増築された第2校舎の前にて生徒たちと記念撮影を行いました



生徒達と楽しく交流し、サッカーボールをプレゼントしました

## CMCトゥールポンロー中学校訪問 交流 2023年2月17日



監視カメラで校舎を管理



菜園用の溜め池



ペットボトルの回収

トゥールポンロー中学校 (KODAMA SCHOOL)で感銘を受けたのは、CMCがコロナ禍で訪問出来ない中でも、着実に自立して学校運営を行ってきた事でした。日本からは勿論、CMCの現地事務所はバタンバン州に在り、州を跨いでの往来が禁止された時期が長くありました。その間にも、新たにサッカーコートを作り、溜め池や野菜農園、遠くから来る生徒の為の寮や炊事場、そして校舎の管理を監視カメラで行っているのには驚きました。また、ゴミの分別、焼却などSDGsに取り組んでいる事に感銘を受けました。



マライ郡内の他校とのサッカー交流試合を観戦しました

# 大橋ハロウィン インターナショナルフェス

2022年10月29日



大橋ハロウィンインターナショナルフェスでのイベントにCMCとして出展しました。アウトドアでのイベント参加は実に3年ぶりとなりました。爽やかな陽気に多くの人で賑わい、コスプレを楽しむ人々で溢れていました。CMCのブースもドットJPのインターン生始めボランティアの方など12人もスタッフとして手伝って頂き助かりました。新年度もこのような賑わいの輪の中で活動できる事を心より祈念します。



# 2022年度書き損じハガキ回収プロジェクト

今年度は47都道府県、347の地方自治体教育委員会から本事業の後援を受けており、全国の小中学校・高等学校や各団体、個人の皆様方から多くの支援が寄せられています。

また本事業はボランティアの方々やインターンスタッフの皆様方の協力により運営が成り立っています。現在年度末に向けて仕分け・集計作業を行っています。





# 2022年度 書き損じハガキ回収キャンペーン ご報告

2022年4月1日～2023年3月31日

## 【回収結果（2023/4/1時点）】

ご支援者 学校/団体様：193 個人様：2032

### ハガキ

5,153,585円

112,839枚

### 切手

2,498,057円分

### テレカ（+その他カード等）

970,877円

2,019枚分

2022年度 総額 **8,622,519**円相当

※実際の換金額とは異なります。

ご支援頂いた皆様誠にありがとうございました。

### 【寄付先】 毎年2月スタディツアーにて

毎年、現地の地雷撤去団体へ支援金を直接手渡ししております。今年もコロナの影響でツアーが行えず現地に行けておりませんが渡航可能になりましたら必ず実施いたします。

（写真は2020年2月以前）

### ◆ CSHD (Cambodian Self Help Demining)

幼い頃、少年兵として戦い自らも地雷を埋めた経験を持つアキラ氏が代表を務める地雷撤去団体。アキラ氏がこれまでに撤去した地雷の数は5万個以上。撤去した地雷などは多くの人に知ってもらう為にカンボジア地雷博物館に展示されている。



### ◆ MAG (Mines Advisory Group)

イギリスが運営するNGOで1989年より活動を開始しカンボジアの他約40ヶ国以上で活動を展開している。



### ◆ CMAC (Cambodian Mine Action Centre)

人道的地雷除去活動を実施するカンボジア政府機関



# カンボジア地雷撤去状況 地雷・不発弾被害の現状

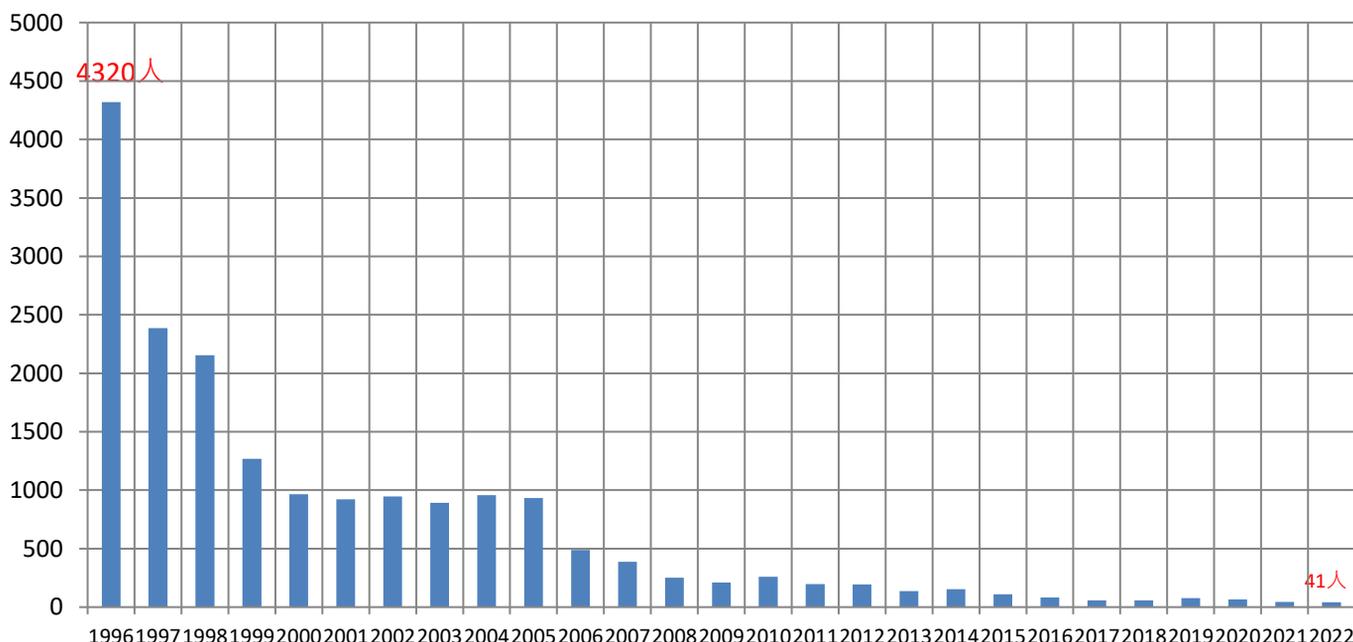
カンボジア地雷対策庁（CMAA）による発表では、2022年までに約115万個の対人地雷、約3万個の対戦車地雷、約298万個の不発弾等処理し、2351 km<sup>2</sup>の土地の地雷処理を完了していますが、今後除去活動が必要な土地は約1680km<sup>2</sup>残されています。昨年ケップ州がカンボジアで初の地雷ゼロ州と宣言されました。

被害状況については1979年から2022年までの累計で、死者は1万9818名、負傷4万5187名となっています。2022年の地雷・不発弾による被害者数は、死者10名、負傷31名（うち手足切断7名）と、2021年の死者11名、負傷33名（うち手足切断9名）から減少しました。1996年には、死者911名、負傷者3409名（うち手足切断443名）に達していましたが、多くの関係者の尽力により27年間で被害者数を大幅に減少させたことは高く評価されるものです。なお、農村部での地雷・不発弾の取り扱いに関する啓蒙活動は、引き続き重要なものと見られます。

また、カンボジア政府は、日本と協力して、ウクライナの領土にロシア軍が設置した地雷の除去を支援するため、ウクライナ政府の地雷除去要員15人を招いて、最新の地雷探知機の使い方などを身につける訓練を実施しています。

CMCは引き続き地雷・不発弾対策及び被害者への支援に取り組んで参ります。

## 地雷・不発弾被害者数



# 講演活動、国際理解授業

2022年度 講演一覧

2022年	6月 24日	福岡市立舞鶴中学校	理事長 大谷賢二
	7月 12日	中村学園大学 グローバル人材特別講義	理事長 大谷賢二
	7月 19日	桜花学園高等学校図書館サロン	愛知事務局 山田勝己
	9月 10日	小牧市社会福祉協議会	愛知事務局 山田勝己
	9月 17日	真宗大谷派一心寺 寺子屋セミナー	愛知事務局 山田勝己
	9月 20日	佐世保青年会議所	理事長 大谷賢二
	10月 22日	九州大学法学部同窓会記念講演	理事長 大谷賢二
	11月 3日	福岡県立修猷館高等学校 出前授業	理事長 大谷賢二
	11月 5日	福岡市立宮竹中学校	理事長 大谷賢二
	12月 7日	福岡教育大学	理事長 大谷賢二
	12月 8日	諫早市立小長井中学校	理事長 大谷賢二
	12月 8日	愛工大名電中学校	愛知事務局 山田勝己
	12月 16日	名古屋市立駒形中学校	愛知事務局 山田勝己
2023年	2月 2日	ニュートン高等専修学校	愛知事務局 山田勝己

## 世界にも目を向ける地球人としての視点を

CMCでは小学校から大学、行政・諸団体等へ、平和・人権・国際協力などに関する講演や授業の講師派遣も行っています。日本ではニュースにならない地雷被害の現状や、地雷模型を使った説明を取り入れた授業を展開します。

実際に現地で活動している国際NGOだからこそ、現地の状況や本当に必要な支援とは何かを伝えることができます。

また、日本各地にボランティアで関わっているCMCメンバーがおりますので、全国各地で講演を行っています。



福岡市立舞鶴中学校での講義



一心寺 寺子屋セミナー



諫早市立小長井中学校



愛工大名電中学校

# 決算報告書

(第 12 期)

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

福岡市早良区西新1丁目  
7番10-702号

# 貸借対照表

令和 5年 3月31日 現在

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	8,024,210	<b>【流動負債】</b>	1,315,669
現金及び預金	8,024,210	未払金	1,132,997
		未払法人税等	71,000
		預り金	111,672
		負債の部合計	1,315,669
		正味財産の部	
		<b>【正味財産】</b>	6,708,541
		剰余金	6,708,541
		その他剰余金	6,708,541
		繰越剰余金	6,708,541
		正味財産の部合計	6,708,541
資産の部合計	8,024,210	負債及び正味財産合計	8,024,210

# 事業会計収支計算書

自 令和 4年 4月 1日  
至 令和 5年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

科 目	金 額	
<b>【収入】</b>		
寄 付 金 収 入	16,716,610	
事 業 収 入	18,000	
助 成 金 収 入	570,000	
売 上 高 合 計		17,304,610
売 上 総 利 益 金 額		17,304,610
<b>【事業費及び管理費】</b>		
事 業 費 及 び 管 理 費 合 計		15,632,489
営 業 利 益 金 額		1,672,121
<b>【その他収入】</b>		
受 取 利 息	63	
雑 収 入	121,998	
営 業 外 収 益 合 計		122,061
経 常 利 益 金 額		1,794,182
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		1,794,182
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		71,000
当 期 純 利 益 金 額		1,723,182

# 事業費及び管理費内訳書

自 令和 4年 4月 1日  
至 令和 5年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

科 目	金 額
給 料 手 当	5,803,500
法 定 福 利 費	323,818
外 注 費	220,000
広 告 宣 伝 費	972,670
接 待 交 際 費	604,249
旅 費 交 通 費	963,664
通 信 費	534,175
消 耗 品 費	87,761
事 務 用 消 耗 品 費	16,113
水 道 光 熱 費	114,629
新 聞 図 書 費	4,788
諸 会 費	40,000
支 払 手 数 料	11,550
車 両 費	183,394
地 代 家 賃	999,000
リ ー ス 料	1,077,240
保 険 料	54,100
租 税 公 課	39,710
支 払 報 酬 料	433,402
イ ベ ン ト 経 費	22,000
減 価 償 却 費	335,896
現 地 活 動 費	2,732,750
雑 費	58,080
事業費及び管理費合計	15,632,489

# 株主資本等変動計算書

自 令和 4年 4月 1日  
至 令和 5年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

## 【正味財産】

資 本 金	当期首残高		0
	当期末残高		0
剰 余 金			
そ の 他 剰 余 金			
繰 越 剰 余 金	当期首残高		4,985,359
	当期変動額	当期純利益金額	1,723,182
	当期末残高		6,708,541
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		4,985,359
	当期変動額		1,723,182
	当期末残高		6,708,541
株 主 資 本 合 計	当期首残高		4,985,359
	当期変動額		1,723,182
	当期末残高		6,708,541
正 味 財 産 の 部 合 計	当期首残高		4,985,359
	当期変動額		1,723,182
	当期末残高		6,708,541